



きぼろ

野外活動の出発日は11/14(日)に

すっかり涼しくなり、秋の気配が濃くなってきました。子どもたちは、昨日今日の期末考査に一生懸命取り組んでおりました。引き続き、「勉強の秋」となるよう、テスト後の学習支援を続けていきます。

さて、大変御心配をお掛けしておりました野外活動ですが、先週末、旅行業者から日にちの決定の連絡があったので、概要をお知らせいたします。

旅行日程：11月14日(日)～11月15日(月)

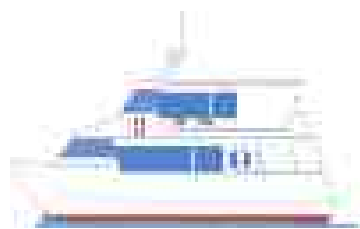
※1泊2日 日曜日の出発ですので、11月16日(火)は振替休業日となります。

旅行方面：1日目 気仙沼方面 2日目 仙台市内

※宿泊場所は志津川 or 気仙沼で調整中です。

その他：①旅行代金は、ただ今算出中です。旅行代金確定後にお知らせいたします。返金方法については、後日旅行業者よりお知らせいたします。

②1日目の昼食は、家庭からお弁当を持参することになります。



現時点での計画となります。申し訳ありませんが、詳細が決定するまで、もう少しお時間をいただきますので、よろしくお願いいたします。

読みもの 夏休み期間に掲載された記事ですが、テスト返却後の対策にも当てはまりそうです。

受験にカツ(勝・喝)！ ～朝日新聞より～

成績の伸びを個人的に「公式化」すると、「理解度×勉強法＝成績の伸び」と考えている。中学受験を経験していない中学生が本格的な受験勉強を始めると、どうしても学習法や教材の選択が気になってしまう。その前にまず確認して欲しいのが「各教科・各単元の理解度」だ。先ほどの「公式」が掛け算になっているのが重要で、理解度が伴わなければどんな学習法・教材も効果を発揮しない。逆に言えば、理解できてさえいれば、学習法や教材にかかわらず効き目はある程度表れる。

ではその「理解度」をいかにして知るか。単純に点数だけから知ることは難しい。大事なのは「誤答の質」だ。問題の多くは暗記で正答できる「知識問題」と、原理原則の理解を前提として解き進める「思考問題」とに大別できる。仮に70点でも、思考問題が正解で、知識問題で失点しているなら理解度は高いので、学習時間の増加がそのまま成績の伸びにつながりやすい。一方、知識問題は取れているものの、各大問の最終問題にありがちな思考問題で失点した人は、理解度そのものの向上を図らなければ、その後の伸びは実現しにくい。

ある程度点数が取れている場合、自身の「理解度不足」にはなかなか気づけない。学習面で信頼できる周囲の大人に自分の答案をチェックしてもらおうといいだろう。学校の教科書・ワークに戻ってじっくりと原理原則を学び直す。時間のある夏、「急がば回れ」も格言に加えて欲しい。

9月の予定

日	曜日	学校行事等	タイムテーブル						備考	給食
8	水	市新人大会抽選会	1	2	3	4	5		部活動なし	○
9	木	中央委員会	1	2	3	4	5	6		○
10	金		1	2	道	4	5	6		○
11	土									
12	日									
13	月		1	2	3	4	総			○
14	火		1	2	道	4	5	6		○
15	水		1	2	3	4	5	6		○
16	木		1	2	3	4	5			○
17	金		1	2	3	4	5	総		○
18	土									
19	日									
20	月	敬老の日								
21	火	3年実力考査	1	2	道	4	5	6		○
22	水	職員会議	1	2	3	4	5	学	部活動なし	○
23	木	春分の日								
24	金	学年会	1	2	3	4	5	総	清掃なし	○
25	土									
26	日									
27	月		1	2	3	4	5	学		○
28	火		1	2	道	4	5	6		○
29	水		1	2	3	4	5	6		○
30	木		1	2	3	4	総			○

9月1日付の文書でお知らせいたしましたとおり、10月6日(水)に学年保護者会を予定しています。時間は15:30~16:30、南校舎2階の多目的ホールで行う予定です。事前に健康チェックシートを配付いたします。変更の場合は改めてお知らせします。

〔10月前半の主な予定〕

1日(金) 生徒会役員選挙 4日(月) 各種委員会 5日(火) 中央委員会
 6日(水) 学年保護者会 8日(金) 第1学期終業式 9(土)~10日(日) 新人大会
 11日(月) 臨時休業日 12(火)~13日(水) (秋季休業日) 14日(木) 第2学期始業式